

挑戦あるのみ

初の女性航海士に 門戸を開く



内航コンテナ専用船初の大型船「なとり」球状がポイント
2020年度から自社配乗となり、女性航海士を受け入れる契機となった。

会社概要

内航フィーダー輸送の先駆者として

当社は1973年に小型船1隻で神戸～門司間のコンテナ輸送を開始して以来、内航フィーダー輸送の先駆者として輸出入コンテナを国内各地に輸送してきました。現在は、京浜・阪神両港を中心に、国内各地域の港湾と航路網を構築しており、顧客の皆様から高い評価をいただいております。これまで内航フィーダー輸送で永年培ってきたノウハウをベースに、わが国の物流のコンテナ化を一層推進し、新たな価値を創造することを追求しています。

社内環境・取組

コンテナ好きよ来たれー初の女性航海士誕生ー

2019年夏に坂本さんが「コンテナ船に乗船したい」と就職の希望をされた時、わが社にとっては初めての女性船員希望者でしたので、果たして男社会の中で彼女はやっていけるのだろうか？果たして重いロープ作業がその細腕で可能なのか？と採用担当者も頭を悩ませていました。そこで、実際に短期の体験乗船をしてもらい、自分が乗船して仕事するイメージができるか確認してもらいました。そして一年後、晴れて口述試験にも合格して入社しました。

初めての女性船員を採用するにあたり、元々、わが社船舶には女性用施設はありませんでしたが、船内居住区の部屋やシャワールーム・トイレを「女性専用」と張り紙等をして女性区画を設定し、物理的にプライベートの確保の確保をしたところ、結果として船内での設備の利用ルールが構築され、船内環境が向上することとなりました。

また、男性船員にもハラスメントの防止やメンタルヘルス等の注意喚起を行い、意識面においても女性船員を受け入れる体制を整えたところ、船員のコンプライアンス意識も向上しました。

現在は三等航海士として大型コンテナ船「なとり」で活躍中です。

彼女の活躍によって、社内の女性船員へのイメージは大きく変わり、性差を問わずに採用の門戸を広げることとなりました。2022年には女性専用設備もある大型船を就航予定であり、コンテナ好きのフネージョを大募集しています。



コンテナ荷役資材の整備風景。三か月間の定員外乗船期間を経て、まずは甲板手として仲間入り。作業も仲間と一緒にコツコツ進めます。



VOICE

坂本さん（三等航海士）
分からないことも理解できるまで丁寧に教えて下さる乗組員による手厚い指導のもと、日々様々な事に取り組むことが出来ます。また、出入港作業や整備作業など力が必要になる場面もありますが、自分の持前の粘り強さを発揮することで男女分け隔てなく作業を行っております。

会社の概要

井本商運株式会社

代表者：井本 隆之（代表取締役社長）
所在地：兵庫県神戸市浪花町59番地
資本金：9,500万円
事業内容：内航海運業
従業員数：陸上職59名
海上職36名
（令和3年6月時点）



URL：<https://www.imotoline.co.jp/>